

道場訓

一、人格の完成に努むる事

偉人いじんと言われている、楠木正成くすのきまさしげ、中江藤樹なかえとうじゆ、吉田松陰よしだしやういん、
二宮尊徳にのみやそんとく、乃木希典のぎまれすけ、勝海舟かつかいしゆう、などのように

世よのため人のために役立つ君子やくだに成ることを志こころざします。

一、誠の道を守る事

誠まこととは真心まごころのこと。嘘うそをつかず、ごまかさず、

口先くちさきよりも行動こうどうする人をめざし、約束やくそくを守り、

人から信頼しんらいされる人間になることを目指めざします。

一、努力の精神を養ふ事

辛い事つらいがあつてもあきらめず、くじけず、目標もくひように向かつて

最後までやり通す覚悟かくごを持つことの大切さを学びます。

一、礼儀を重んずる事

全ての行動こうどうが美しく、気品きひんが有り、周りまわりを不愉快ふゆかいな

思いにさせず、ご先祖様せんぞに感謝かんしゃし、常に謙虚けんきよな気持ちきもちを

忘れわすれません。

一、血氣の勇を戒むる事

冷静沈着れいせいちんちやくに行動こうどうし、弱い者よわものには手をさしのべ、

不正ふせいを許ゆるさず、常に正義せいぎを行おこなう勇氣ゆうきを持つことを

心こころ掛かけます。